

## 「公共交通利用促進市民会議 2009」フォーラムの開催

1. テーマ 「どうなる公共交通、どうする公共交通」
2. 開催の目的 

金沢市では「公共交通利用促進条例」を制定するとともに「新金沢交通戦略」を策定し、市民には極力マイカー利用を控え、歩行者と公共交通を優先するまちづくりを推進しています。

しかしながら、公共交通を取り巻く環境は厳しいものがあり、利用者の減少は、交通事業者の経営にも大きな影響を与え、今後、このままでは路線の廃止、減便等が避けて通れない問題となってきました。

今回のフォーラムではこうした厳しい現状を踏まえながら、このままでは公共交通はどうなっていくのか、また、これからも公共交通を維持していくには、どうしていくべきかをテーマに市民フォーラムを開催します。
3. 日時・内容 平成 21 年 11 月 20 日（金） 14:00～16:30 ※13:30 開場  
基調講演  
「電車修理代を稼がなくちゃ、いけないんです。（仮題）」  
銚子電気鉄道(株) 代表取締役社長 小川文雄  
パネルディスカッション  
・コーディネーター  
高山 純一（金沢大学教授）  
・パネリスト  
加藤 博和（名古屋大学准教授）  
寺田 一薫（東京海洋大学教授）  
原田 昇（東京大学教授）  
魚住 隆彰（北陸鉄道(株)代表取締役社長）  
小川 文雄（再掲）
4. 会場 金沢市本町 2 丁目 15-1 ポルテ金沢 6 階 金沢市アートホール
5. 入場 無料ですが、ハガキ、電話、FAX、e-mail のいずれかで、住所・氏名（複数名でお申し込みの際は、全員の住所・氏名）を明記の上、下記へお申し込み下さい。11月13日(金)締切（必着）  
※定員になり次第、締切りとさせていただきます。  
申込先着 200 名様に、当日会場で銚子電鉄特製ぬれ煎餅プレゼント付き入場整理券を送付いたします。

〒920-8577 金沢市広坂 1-1-1 金沢市 都市政策局 交通政策課

TEL:076-220-2038 FAX:076-220-2048

E-mail:koutsuu@city.kanazawa.lg.jp

※いただいた個人情報は、この催しのご案内のみに使用します。

[ 銚子電気鉄道(株) <http://www.choshi-dentetsu.jp/> ]

設立：1922年（大正11年） ※銚子鉄道株式会社として設立

路線：銚子駅～外川駅 6.4km

職員数：24名

事業内容：鉄道事業食品製造販売事業など

厳しい経営状況のため、車両検査費用の都合がつかず、廃線の危機に直面した 2006年11月、「電車修理代を稼がなくなちゃ、いけないんです。」と追い詰められた状況を正直にホームページに掲載し、自社製造のぬれ煎餅購入による支援をお願いしたところ、インターネットのブログやマスコミ等で取り上げられ、2週間で1万件の注文が殺到。

ぬれ煎餅等の売り上げ、サポーターの支援などにより廃線の危機を乗り越え、現在も鉄道を取り巻く環境は厳しいながらも、地域の足を守るべく経営努力を続けている。

主催：金沢市

共催：（社）土木学会 土木計画学研究委員会

「交通まちづくり研究小委員会」（委員長：原田昇）